

レスキュー練習会・海上パトロール・大会ガード

令和3年 4月5日

- 日 時：令和3年3月6日（日）9:00～13:00 <海上パトロール>→中止
令和3年3月17日（木）～21日（月）9:00～16:00 <OMAEZAKI JAPAN CUP 大会ガード>
令和3年3月27日（日）9:00～13:00 <レスキュー練習会>→中止
- 場 所：マリパーク御前崎・御前崎海岸
- 参加者：6日：増田、福井、久保田
17日～21日：増田、福井、野村、勝俣、藤井、東山、川口、永松、久保田、河原崎
27日：増田、福井、久保田

3月6日および27日の海上パト、レスキュー練習会は荒天の影響で中止とした。17日～21日はウィンドサーフィンの国際大会である「OMAEZAKI JAPAN CUP」の安全管理業務が入っていたため、大会が実施されない時は救助レスキューの想定訓練を行うなどしてメンバーの技術の向上を図った。

大会の競技はコンディションが整った19日（土）と20日（日）に開催。19日は波、風ともに非常に強くエキスパートコンディションとなったことで緊張感のある現場となった。4～5人のメンバーで海上を注視し、出場選手の細かな動きを常にチェックしなければならないため、非常に気力と体力が必要とされ、2日間と日数こそ少なかったが、ハードな業務となった。また、今大会で出動することはなかったが、水上バイクはすぐに対応できる場所に配備し、有事の際にはすぐに出動できる体制を整えて監視にあたった。残念ながら競技中に足首を骨折する事故が発生したが、迅速な対応により浜辺より即座に引き上げ、いち早く安全を確保し、大きな事故を未然に防ぐことができた。

メンバーの中には水上バイクの操船には慣れているが、浜辺からの監視は行ったことがないという者もいたため、ライフセーバー経験のあるメンバーからアドバイスを受けながら、安全管理の訓練も大会ガードと並行して行った。これからも水辺の安心・安全のために技術の向上を図っていく。

